

八百津町告示第1号の2

パブリックコメントの回答について

住民の方から寄せられた意見の概要とそれに対する町の考え方及び最終案は下記のとおりです。

平成30年3月19日

八百津町長 金子政則

- (1) 募集案件 「やおつ高齢者いきいきプランⅦ 第7期介護保険事業計画・老人福祉計画」にかかる意見の募集について
- (2) 募集期間 平成30年1月16日～平成30年2月14日
- (3) 意見提出数 1件

意見の概要	意見に対する考え方
中長期的な人口変化等を推察した計画になると良い。	本計画は2017年度（平成29年度）から2024年度（平成36年度）までの当町の将来像と、その実現のための基本目標を定めた「第5次八百津町総合計画」との整合性を図り、2018年度（平成30年度）から2020年度（平成32年度）までの3年間を計画期間として策定いたしました。が、団塊の世代が後期高齢者となり、介護の需要が大幅に増加していくことが予想される2025年度（平成37年度）までの中長期的な視野に立って、介護保険サービスの見込等についても記載いたしました。
介護予防のための健康増進サークルの継続性を高める工夫があると良い。	介護予防の取組として地域包括支援センターでは各種教室等を開催しております。また各公民館における公民館講座や、総合型地域スポーツクラブ「チャレンジクラブ802」における運動教室を開催しております。 今後も町民の生きがい・健康づくりとして生涯学習や生涯スポーツの機会の提供に努め、参加促進を図ります。

様式2

<p>東部地区の恵那市との連携について。</p>	<p>リニア中央新幹線の開通に伴い中津川市に駅が設置されることや、新丸山ダム建設に伴う付替国道418号線が恵那市まで整備されることを見越し、可茂管内のみではなく東濃地方を含めた広域の連携は必要であり、今後検討いたします。</p>
<p>町行政全体で原因と課題を共有し、改善方法が見える形で開示してもらいたい。</p>	<p>本計画策定にあたり、基礎資料を得るためアンケート調査を実施いたしました。その結果から見える現状・課題については、担当課を含めた庁内関係各課との協議・調整はもちろんのこと、保健・医療・福祉関係者をはじめ、住民代表および学識経験者らで構成される「八百津町保健福祉推進協議会」においても協議し、計画を策定いたしました。</p> <p>なお、本計画書は4月以降、町ホームページにおいて公開するとともに、要点をまとめたダイジェスト版を5月に各戸配布し、広く町民の方へ情報提供する予定です。</p>

(4) 最終案 別添